

「With コロナ時代における未来アイデア」応募用紙

○応募者

氏名・法人名・団体名	
(法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません
暴力団関係者（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に規定する暴力団をいう。）	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しません <input type="checkbox"/> 該当します

○応募内容

アイデア名	コロナ流行時および、あらゆるシーンにおいて自由度の高い学習・勤務スタイルを実現するウェアラブルキーボードおよびタブレットホルダー
-------	--

提案の概要（200字以内）
ウェアラブルキーボードとタブレットホルダーを使用し、児童・生徒のオンライン学習、在宅ワーク、コロナ・地震・豪雨災害等非常時・緊急時の情報収集・伝達を快適で自由度の高いものにする

提案のきっかけ ※様式自由
下記の現状を改善したい。 A 医療・介護・福祉、飲食店、流通、各自治体など、あらゆる業界にかかるストレス。 B 試行錯誤中の全国で平等に実施されていないオンライン授業、自宅学習。 C マンション等限られたスペース、幼い子どもがいる環境でのテレワーク。 D 不況による治安悪化。

提案の狙い（実施することで解決される社会的課題または創出される価値） ※様式自由
A 立ちながらデータ入力できるので、コロナ・地震・豪雨災害等の非常時、緊急時の屋内・屋外問わず、情報収集・伝達のスピード化に役立つ。 ウェアラブルなので、高所や足場の悪い所でのデータ入力も可能。 B 児童・生徒・教員等にとって、快適（筆記のためにうつむく必要がなく、正しい姿勢でいられるため、ストレートネックが防止できる）。 机のアルコール消毒の手間がかからない、机の購入費が削減可能。 高速で板書をデータ入力できる） かつ自由度の高い（学校でも、自宅でも、屋外でも、駐車場でも、アルバイトの休憩中でも、旅行中でも、避難所でも、勉強部屋や机がなくても、子連れ出勤先でも、病気療養中でも、どこでも）オンライン授業の実現に資する。 C ウェアラブルキーボードが、机・書斎がなくても在宅ワークを可能にする。子どもに目配りしやすくなる。 D 警察官・警備員・犯罪被害者が不審者・トラブルを音を出さずにスピーディーに、不審者から目を離すことなく関係者に通報できる。

実現可能性や実現に必要な要素等 ※様式自由

キーボード開発、タブレットホルダー製作のため、関連企業の協力が欠かせませんが、こうすれば企業が協力しやすいというアイデアも、ご希望いただければ後日、メールにて提案いたします。

またご希望があれば、特許出願書類を PDF で送信いたします。分かりにくい部分があれば、補足説明およびイラストを送信いたしますので、お申しつけください。

提案の詳細 ※様式自由

提案するキーボードは

左右に分割し、専用ホルダーにより両太もも側面・前面に取り付ける仕様。
また、いずれの左右側面に補助台を取り付け、補助台にキーボードを載せる仕様も提案します。

タブレットホルダーは画板や乳児用抱っこ紐のように肩から吊り下げ、タブレットを収納するものです。
また、ノートに鉛筆で文字を書く筆記台、本を読む書見台にもなります。

また、本ホルダー上部に飛沫防止フェイスシールドを装着可能です。

タブレットとキーボードが体に固定されるので、机がない狭いスペースでも、戸外で立ちながらでも、データ入力が可能です。

【どこでもデータ入力できる】

学校でも、自宅でも、屋外でも、アルバイトの休憩中でも、旅行中でも、避難所でも、勉強部屋や机がなくても、子連れ出勤先でも、病気療養中でも、どこでも

【スピーディーな文字入力】

本キーボードおよびタブレットホルダーは特許出願中で、特許出願資料には、さまざまなキーボード配列を挙げていますが、通常の2~4倍のスピードで文字入力できる配列もあります。
適応力の高い児童・生徒が、この配列入力を社会人になる前に習得すれば、会話と同じスピードで文字入力できるので、(漢字変換のタイムラグはあります。)板書を写すのもスムーズで、勉強の楽しみも増すことが期待されます。

また手話がわからない場合でも耳の不自由な人とのコミュニケーションがスムーズに取れるツールとして有益ではないかと考えます。

スピーディーな文字入力の技術が身につけば、就職後、多方面でその技術を生かせると思います。

【きれいな姿勢が維持できる】

タブレットホルダーにより、背筋を伸ばして前方を向いた状態の目線に画面の高さを合わせられ、
またキーボードの位置が両太もも側面または前面になることで肩甲骨が引き寄せられ、無理なく疲れにくく美しい姿勢が保てる。ストレートネックを予防できる。
ビジネスシーンで相手に好印象を与えられる。

【相手と対面しながら、商品などを確認しながらデータ入力できる】

児童・生徒が教師を目の端で捉えながらデータ入力できる。
入力終了後、すぐに目線を合わせられるので、教師の話への理解度も深まる。

同様に在宅ワーカーがそばにいる子どもに対して、
医療従事者が患者に対して、
介護等あらゆる施設で利用者に対して、
飲食店等あらゆる商業施設で顧客に対して、
目線を合わせながらデータ入力でき、相手への信頼度、安心度、理解度が高まるのが期待できる。

また流通業界では、倉庫で現物を見ながら流動的な在庫の変化をスピーディーにデータ管理できる。

※ 各記入欄は適宜拡張して構いません。

※ 様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又はPDF形式)で提出していただいても構いません。

※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。

※ 応募いただいた時点で、上記内容(氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容)の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。